

2022年度業務実績報告書

提出日 2023年 1月 6日

1. 職名・氏名 教授・道信 良子

2. 学位 学位 博士、専門分野 人類学、小児保健、グローバルヘルス、
授与機関 お茶の水女子大学、授与年 2001

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 学部: 病気・人間・社会(分担)(第1学年) 現代福祉問題論(オムニバス)(第1学年) 大学院: コミュニケーション特論(第1学年) 看護研究方法論(分担)(第1学年)
② 内容・ねらい 大学院: コミュニケーション特論(第1学年)は、Public Health 領域におけるコミュニケーション理論の習得と実践への応用を目指した。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 大学院: コミュニケーション特論(第1学年)は、Public Health 領域の Creative Brief を作成するなど、実践的な学びとなるような工夫を行った。
(2)その他の教育活動
内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
① 著書
1. 道信良子:「保健医療行動:文化的背景」『講義と演習で学ぶ保健医療行動科学』第2版日本保健医療行動科学会編, pp. 26-27, 2022
2. 道信良子:「病いと向き合う人々のウェルビーイングと支援のあり方」『ウェルビーイングの社会学』櫻井義秀編著 北海道大学出版会, 札幌, pp. 181-198, 2022
【2本】
② 学術論文 (査読あり)
1. <u>Michinobu R</u> , Yamamoto M, Hori T, Mikami T, Igarashi K, Iesato K, Takebayashi A, Tsugawa T, Kawasaki Y, Tsutsumi H. Children's decision making in cancer therapy: A long-term observational study. <i>Pediatric International</i> 64(1), 2022 *
2. <u>Michinobu R</u> , Yamamoto M, Hori T, Mikami T, Igarashi K, Iesato K, Takebayashi A, Tsugawa T, Kawasaki Y, Tsutsumi H. Parental Decision Making in Cancer Therapy: A Long-Term Observational Study. <i>Clinical Pediatrics</i> , in press *
3. 澤田 いずみ, <u>道信 良子</u> , 石川 幸代, 小川 賢一, 原田 瞳: 医療分野において健康問題を抱えている人へ実践されている応援の概念分析 日本看護科学会誌 in press
4. <u>Michinobu R</u> , Yamamoto M, Igarashi K, Iesato K, Takebayashi A, Sakai Y, Mikami T, Hori T, Tsutsumi H, Tsugawa T: Children's behavior of making themselves strong and healthy: Toward creating a booklet that promotes children's decision-making in pediatric oncology. <i>Pediatric Blood & Cancer</i> , in press (proceedings) *
【4本】
③ その他論文 (査読なし)
1. 道信 良子 エスノグラフィック・インタビューから見た保健・医療・福祉における対話的アプローチ 日本保健医療行動科学会雑誌 37巻2号 in press *
2. 道信 良子 ヘルス・エスノグラフィから世界を見る 道信良子著『ヘルス・エスノグラフィ』『保健医療社会学論集』第33巻1号(2022年12月発行予定)(書評へのリプライ)*
【2本】
④ 学会発表等
1. Michinobu R, Yamamoto M, Sakai Y, Igarashi K, Mikami T, Iesato K, Takebayashi A, Tsutsumi H, Tsugawa T. Cognitions and attitudes of children with cancer during long-term cancer treatment: Implications for shared decision making in pediatric oncology. The 54th Congress of the International Society of Paediatric Oncology (SIOP) in Barcelona, 2022, 9 *
2. Michinobu R, Yamamoto M, Igarashi K, Iesato K, Takebayashi A, Sakai Y, Mikami T, Hori T, Tsutsumi H, Tsugawa T: Children's behavior of making themselves strong and healthy: Toward creating a booklet that promotes children's decision-making in pediatric oncology (子どもたちの身体づくり—小児がん治療における子どもの意思決定支援のための冊子づくりに向けて) 第64会日本小児血液がん学会学術集会. 東京都, 2022, 11 *
3. 澤田いずみ, <u>道信良子</u> , 石川 幸代, 原田 瞳, 小川 賢一 医療現場において健康課題を抱える人へ実践されている応援の概念分析 日本看護科学会学術大会. 広島 2022.12
4. 道信 良子 ヘルス・エスノグラフィ—保健・医療・福祉への質的研究アプローチ 2021年度日本看護研究学会北海道地方会 於 北海道医療大学サテライトキャンパス及び Web 開催 2022年2月27日 *
5. 道信 良子 小児がんの子どもたちが生きる姿を通して、子どもの生命を大切に作る社会づくりについて考える日本質的心理学会第19回大会『質的心理学研究』編集委員会企画シンポジウム「障害と病いをめぐる質的研究」愛知大学名古屋キャンパス *

6. 道信 良子 子どものいのちの捉え方 福井県立大学社会福祉学セミナーシンポジウムコメント Web 開催
7. 道信 良子 医療者向け人類学教育の方法 医療者向け人類学教育ワーキンググループ講演 2022年3月12日 Web 開催 *
8. 道信 良子 エスノグラフィック・インタビュー 第36回日本保健医療行動科学会学術大会<焦点II> ワークショップ1 対話的な保健医療のアプローチ 2022年6月18日 明海大学 Web 開催 *

【8件】

⑤その他の公表実績

1. 道信 良子 人びとの生命と健康が守られる社会の実現に向けて—医療人類学とヘルス・エスノグラフィを通して 北海道女性研究者の会 通信 第78号 特集企画 (2022年12月発行予定) *
2. 道信 良子 エスノグラフィック・インタビュー—健康とウェルビーイングを目指す対話的アプローチを通して 日本保健医療行動科学会誌 第37巻第2巻「第36回学術大会特集」(2022年12月発行予定) *
3. 道信 良子 自著紹介『ヘルス・エスノグラフィ—医療人類学の質的研究アプローチ』道信良子著、医学書院、2020年9月刊(全305頁)日本保健医療行動科学会ニュースレター第106号, p.8 2022年12月発行 *

【3本】

(2)科研費等の競争的資金獲得実績

1. 2021年4月～継続中 「学童期から思春期の子どもの小児がん医療における意思形成過程の解明と支援方法の開発」(代表 道信良子)(科学研究費補助金基盤C)
2. 2021年5月～2023年3月(予定) 国立民族学博物館文化資源共同研究 「知的障害者の博物館活用モデル構築に関する実践的研究」研究代表者: 信田敏宏
3. 2019年4月～継続中 “応援” 概念に基づく精神障害をもつ人の子育て支援アプローチの開発に関わる研究 (研究代表者 澤田いずみ) 科学研究費補助金基盤C

【3件】

(3)特許等取得

(4)学会活動等

5. 地域・社会貢献活動

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
1. 国際部会会議 (R4.4.1～) 2. 大学・大学院案内担当 (社会福祉学科) (R4.4.1～)
(3)学内行事への参加
1. 富山県立滑川高等学校 大学案内 Zoom (2022.7.5) 2. 高校生模擬授業 オープンキャンパス 永平寺キャンパス (2022.8.7) 3. フィンドレー大学語学研修 社会福祉学科の問い合わせ教員
(4)その他、自発的活動など
1. 看護福祉学部研究セミナー発表 (2022.4.20)